



アドミニストレーション ガイド

シスコ スモール ビジネス

Cisco FindIT Network Discovery Utility バージョン 1.0.1

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意
(www.cisco.com/jp/go/safety_warning/) をご確認ください。

リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における商標です。Cisco の商標の一覧は、www.cisco.com/go/trademarks でご確認ください。掲載されている第三者の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1005R)

第 1 章 : はじめに	4
サポート対象デバイス	4
要件	4
Cisco FindIT のインストールおよびアンインストール	5
Cisco FindIT のインストール	5
Cisco FindIT のアンインストール	6
機能の概要	7
Cisco FindIT ボタン	7
デバイス検出サイドバー	8
第 2 章 : ヘルプ システムの使用	9
第 3 章 : デバイス検出サイドバーの使用	10
サイドバーの表示	10
サイドバーからのデバイス マネージャの起動	11
第 4 章 : ツールバーの設定の調整	12
ツールバーの設定の変更	12
ボタンの追加または編集	13
ボタン名の表示または非表示	14
第 5 章 : シスコ スモール ビジネス アプリケーションの起動	15
付録 A: FAQ	16
基本操作	16
デバイスとデバイス検出サイドバー	18
アプリケーション	23
付録 B: 関連情報	24

はじめに

Cisco FindIT Network Discovery Utility をダウンロードしていただき、ありがとうございます。Cisco FindIT Network Discovery Utility は、Web ブラウザ内の便利なツールバーからローカル ネットワークを容易に監視および管理できる簡易ユーティリティです。Cisco FindIT は、ご使用の PC と同じローカル ネットワーク セグメント内にあるサポート対象のシスコ スモール ビジネス デバイスをすべて自動的に検出します。各デバイスのスナップショットを表示することや、製品のコンフィギュレーション ユーティリティを起動して設定値を表示および指定することができます。

次のトピックを参照してください。

- 「サポート対象デバイス」 (P.4)
- 「要件」 (P.4)
- 「Cisco FindIT のインストールおよびアンインストール」 (P.5)
- 「機能の概要」 (P.7)

サポート対象デバイス

サポート対象デバイスの一覧については、www.cisco.com/en/US/products/ps10660/prod_technical_reference_list.html を参照してください。

要件

Cisco FindIT を実行するには、PC が次の要件を満たしている必要があります。

- オペレーティング システム：Windows XP Service Pack 2 以降、Windows Vista、または Windows 7
- Web ブラウザ：Microsoft Internet Explorer (32 ビットのみ) バージョン 7、8、9、または Firefox バージョン 6.0.x

Cisco FindIT 経由で監視およびアクセスするには、ネットワーク デバイスが次の要件を満たしている必要があります。

- サポート対象デバイスである（サポート対象デバイスの一覧については、www.cisco.com/en/US/products/ps10660/prod_technical_reference_list.htmlを参照してください）
- Cisco FindIT を実行している PC と同じサブネット上に存在する
- Bonjour サービスが有効になっている（デバイスのアドミニストレーション ガイドまたはオンライン ヘルプを参照してください）

Cisco FindIT のインストールおよびアンインストール

必要に応じて、Cisco FindIT をインストールまたはアンインストールできます。

- 「Cisco FindIT のインストール」(P.5)
- 「Cisco FindIT のアンインストール」(P.6)

Cisco FindIT のインストール

ステップ 1 www.cisco.com/go/findit からインストール ファイルをダウンロードします。

ファームウェアの一覧から、オペレーティング システムに対応した最新のファームウェアを検索します。Windows 32 ビット版：ファイル名で x86 を検索します。Windows 64 ビット版：x64 を検索します。

ステップ 2 開いている Web ブラウザ ウィンドウを閉じます。ブラウザを開いている場合、ツールバーは更新されず、Cisco FindIT は表示されません。

ステップ 3 .exe ファイルをダブルクリックします。

ステップ 4 各ウィザード ページの手順に従ってインストールを続行します。

Cisco FindIT の別のバージョンがすでにインストールされている場合、**Program Compatibility Assistant** が表示されることがあります。続行するには、[このプログラムは正しくインストールされました]をクリックします。(注)：このメッセージはインストールに問題があることを示しているわけではありません。

ステップ 5 Web ブラウザを起動します。

ヒント：Internet Explorer を Windows Vista または Windows 7 で使用している場合は、Internet Explorer を管理者として起動します。管理者モードでは、非管理者モードで使用できないブラウザ機能を使用できます。Internet Explorer を起動するには、デスクトップ上の IE アイコンを右クリックし、[管理者として実行]をクリックします。

ステップ 6 Cisco FindIT ツールバーが自動的に表示されない場合は、[表示]メニューを開き、[ツールバー] > [Cisco FindIT ツールバー] を選択します。

(注)：Internet Explorer 9 では、ツールバーを有効にする必要があります。その後、上記の手順を実行します。ブラウザを再起動すると、サイドバーが表示されます。

Cisco FindIT のアンインストール

Cisco FindIT をアンインストールする場合は、Windows コントロールパネル（推奨）または InstallShield Wizard を使用します。

コントロールパネルからアンインストールする（推奨）

ステップ 1 Windows の [スタート] ボタンをクリックします。

ステップ 2 [コントロールパネル] > [プログラムの追加と削除] (Windows XP) または [コントロールパネル] > [プログラム] > [プログラムと機能] > [プログラムのアンインストール] (Windows 7) を選択します。

ステップ 3 プログラムの一覧から **Cisco FindIT** を見つけます。

ステップ 4 [変更と削除] (Windows XP) または、[アンインストール] (Windows 7) をクリックします。

ステップ 5 アンインストールの確認メッセージが表示されたら、[OK] をクリックして続行します。プログラムを削除しない場合は、[キャンセル] をクリックしてメッセージを閉じます。

InstallShield Wizard からアンインストールする

- ステップ 1** PC 上の Cisco FindIT インストール ファイルを見つけます。
- ステップ 2** ファイルをダブルクリックして、プログラムを実行します。
- ステップ 3** [Cisco FindIT インストールウィザードへようこそ] ページが表示されたら、[次へ] をクリックします。
- ステップ 4** [プログラムのメンテナンス] ページが表示されたら、[削除] をクリックし、[次へ] をクリックします。
- ステップ 5** [プログラムの削除] ページが表示されたら、[削除] をクリックして削除を確定するか、[キャンセル] をクリックしてプロセスを中止します。

機能の概要

この項で説明する内容を読んで、Cisco FindIT の機能について学習してください。

- 「Cisco FindIT ボタン」 (P.7)
- 「デバイス検出サイドバー」 (P.8)

Cisco FindIT ボタン

Cisco FindIT には次のようなボタンがあります。

- [Cisco]: このボタンをクリックすると、Cisco.com のシスコ スモール ビジネス ホームページにアクセスできます。
- [FindIT]: このボタンをクリックすると、デバイス検出サイドバーの表示/非表示を切り替えることができます。表示を更新するには、[FindIT] ボタン上の矢印アイコンをクリックし、メニューから [更新] を選択します。詳細については、「[デバイス検出サイドバーの使用](#)」 (P.10) を参照してください。
- [アプリケーション]: このボタンをクリックすると、サポート対象のシスコ スモール ビジネス アプリケーションのメニューを表示できます。リンクをクリックすると、アプリケーションが起動します。このアプリケーションがコンピュータ上で検出されない場合は、エラー メッセージが表示されます。サポート対象アプリケーションの一覧については、www.cisco.com/en/US/products/ps10660/prod_technical_reference_list.html を参照してください。

詳細については、「[シスコ スモール ビジネス アプリケーションの起動](#)」(P.15) を参照してください。

ヒント：ご使用のコンピュータで Windows Vista または Windows 7 を実行している場合は、Internet Explorer を管理者として起動する必要があります。管理者モードでは、非管理者モードで使用できないブラウザ機能を使用できます。Internet Explorer を起動するには、デスクトップ上の Internet Explorer アイコンを右クリックし、[管理者として実行] をクリックします。

- [設定]：このボタンをクリックすると、[設定] メニューが表示されます。[Cisco FindIT] ボタンを追加、削除、または再編成するには、[ツールバーオプション] を選択します。[Cisco FindIT] ボタンにラベルを表示するには、[ボタン名の表示] をオンにします。アイコンのみを表示するには、オフにします。詳細については、「[ツールバーの設定の調整](#)」(P.12) を参照してください。
- [サポート]：このボタンをクリックすると、[サポート] メニューが表示されます。このメニューにはヘルプ システム、サポート サイト、オンライン チャット サポート、バージョン情報 ([Cisco FindIT について]) へのリンクなどがあります。

(注)：ヘルプ システムを起動すると、Internet Explorer にスクリプトや ActiveX コントロールに関するメッセージが表示されることがあります。ヘルプ システムのすべての機能を有効にするには、黄色のメッセージ ボックスをクリックし、[ブロックされているコンテンツを許可] をクリックします。詳細については、「[ヘルプ システムの使用](#)」(P.9) を参照してください。

デバイス検出サイドバー

Cisco FindIT は、ネットワーク内からサポート対象シスコ スモール ビジネス デバイスをすべて自動的に検出して、デバイス検出サイドバーに一覧表示します。サイドバーを使用すると、デバイスの基本情報を表示したり、デバイス マネージャを起動してデバイス コンフィギュレーションの表示および変更を行うことができます。

デバイスは種類別（ルータ、スイッチなど）に表示されます。

- 選択しているデバイスの種類を折りたたむには、デバイスの種類の横にあるマイナス記号 (-) をクリックします。デバイスの種類を拡張するには、プラス記号 (+) をクリックします。
- デバイス情報を表示するには、デバイス名の上にマウス ポインタを置きます。
- デバイス マネージャを起動するには、デバイス名をダブルクリックします。

(注)：Internet Explorer を Windows Vista または Windows 7 で実行している場合は、ポップアップ ウィンドウを使用する Cisco FindIT などのプログラムを使用できないことがあります。問題解決の詳細については、「[FAQ](#)」(P.16) を参照してください。

詳細については、「[デバイス検出サイドバーの使用](#)」(P.10) を参照してください。

ヘルプ システムの使用

Cisco FindIT にはオンライン ヘルプが付属しています。ここでは、ヘルプ システムの機能について説明します。

ヘルプ システムを開くには：

[サポート] をクリックし、[FindIT ヘルプ] をクリックします。

ヘルプ システムを起動すると、Internet Explorer にスクリプトや ActiveX コントロールに関するメッセージが表示されることがあります。ヘルプ システムのすべての機能を有効にするには、黄色のメッセージ ボックスをクリックし、[ブロックされているコンテンツを許可] をクリックします。

機能：

- [目次]：見出しと小見出しが表示されます。トピックをクリックすると、ヘルプ システムのメイン ペインに情報が表示されます。
- ナビゲーション バー：次のような機能があります。
 - [戻る]、[進む]：ヘルプ システムでは、目次と各トピック ページでクリックしたリンクの履歴が管理されます。[戻る] をクリックすると、履歴をさかのぼることができます。[進む] をクリックすると、新しい履歴に移動できます。
 - [印刷]：このボタンをクリックすると、現在のトピックを印刷できます。
 - [検索]：特定のキーワードやフレーズを含むトピックを検索するには、それらを入力して [検索] をクリックします。検索結果に、トピック タイトルと短い説明が表示されます。リンクをクリックすると、トピックが表示されます。

デバイス検出サイドバーの使用

Cisco FindIT から、ローカル ネットワーク内にあるすべてのサポート対象のシスコ スモール ビジネス デバイスに簡単にアクセスできます。デバイス検出サイドバーを使用すると、デバイスの基本情報を表示したり、デバイス マネージャを起動してデバイスを設定したりできます。

関連トピック：

- [サイドバーの表示](#)
- [サイドバーからのデバイス マネージャの起動](#)

サイドバーの表示

デバイス検出サイドバーを表示するには、[FindIT] ボタンをクリックします。検出されたデバイスが表示されます。リストは種類別（ルータ、スイッチ、ワイヤレスなど）に表示されます。デバイスは、デバイス マネージャに設定されているデバイス名に基づいて一覧表示されます。

- **セクションを折りたたむまたは拡張するには**：見出しの横のアイコンをクリックします。
- **セクションをデバイス名で並べ替えるには**：デバイスの種類（スイッチなど）を右クリックします。次に、[名前順にソートする] をクリックします。
- **デバイスの詳細情報を表示するには**：デバイス名の上にマウス ポインタを置きます。ツールチップ メッセージに、モデル番号、デバイスの種類、製品の説明、ファームウェアバージョン、デバイス識別子 (PID VID)、MAC アドレス、シリアル番号、IP アドレス (IPv4 のみ) が表示されます。
- **表示内容を現在のデータで更新するには**：[FindIT] ボタン上の矢印アイコンをクリックし、メニューから [更新] を選択します。
- **サイドバーを非表示にするには**：[FindIT] ボタンを再度クリックします。

サイドバーからのデバイス マネージャの起動

どのサポート対象デバイスもブラウザベースのデバイス マネージャを備え、デバイス設定の表示および設定を行うことができます。

ステップ 1 サイドバーを表示した後は、次のいずれかの方法でデバイス マネージャを起動します。

- **現在のブラウザ ウィンドウでデバイス マネージャを起動するには**：デバイス名をダブルクリックします。また、デバイス名を右クリックし、[開く]を選択します。ウィンドウのメイン領域にデバイス マネージャ ログイン ページが表示されます。
- **デバイス マネージャを新しいブラウザ ウィンドウで起動するには**：デバイス名を右クリックし、[新しいウィンドウで開く]を選択します。新しいブラウザ ウィンドウが開き、デバイス マネージャ ログイン ページが表示されます。
- **デバイス マネージャを新しいタブで起動するには**：デバイス名を右クリックし、[新しいタブで開く]を選択します。新しいタブが開き、デバイス マネージャ ログイン ページが表示されます。タブのラベルにデバイス名が表示されます。

ステップ 2 ユーザ名とパスワードを入力して、デバイス マネージャにログインします。

デバイス マネージャの詳細については、デバイス管理ガイドを参照するか、デバイス マネージャ ページの右上隅近くにある [ヘルプ] リンクをクリックします。ポップアップがブロックされたことを示すメッセージが表示されたら、黄色のバーをクリックし、[このサイトのポップアップを常に許可]を選択します。その後、[ヘルプ] リンクをクリックすると、ポップアップ ウィンドウにヘルプを表示できます。

ステップ 3 必要に応じて、[FindIT] ボタンをクリックしてデバイス検出サイドバーを非表示にすることも可能です。ボタンを再度クリックすれば、サイドバーをいつでも表示できます。

ツールバーの設定の調整

Cisco FindIT のツールバーはカスタマイズできます。頻繁に使用する Web サイトとサポート リソースへのリンクを追加できます。

[ツールバー設定] ウィンドウを開くには、Cisco FindIT ツールバーの [設定] ボタンをクリックします。次に、[ツールバーオプション] をクリックします。

関連トピック：

- [ツールバーの設定の変更](#)
- [ボタンの追加または編集](#)
- [ボタン名の表示または非表示](#)

ツールバーの設定の変更

[ツールバー設定] ウィンドウでは、ボタンの配置の変更、Web ページを開くカスタム ボタンの追加および管理を行うことができます。

(注) 編集および削除できるのはカスタム ボタンに限られ、システム ボタン ([Cisco]、[FindIT]、[アプリケーション]、[設定]、[サポート]) は対象外です。ただし、[アプリケーション] ボタンは非表示にできます。

- **ボタンの配置を上または下へ移動するには：** ツールバーボタン テーブルで、移動するボタンを選択します。次に、上または下矢印をクリックして、ボタンを移動します。
- **カスタム ボタンを追加するには：** [追加] をクリックします。最大 3 つのカスタム ボタンを追加できます。詳細については、「[ボタンの追加または編集](#)」を参照してください。
- **カスタム ボタンを編集するには：** ツールバーボタン テーブルで、編集するボタンを選択します。[編集] をクリックします。詳細については、「[ボタンの追加または編集](#)」を参照してください。

- **カスタム ボタンを削除するには**：ツールバーボタン テーブルで、削除するボタンを選択します。次に、[削除] をクリックします。
- **ボタンを非表示にするには**：ツールバーボタン テーブルで、非表示にするボタンのチェックボックスをオフにします。ボタンを表示するには、チェックボックスをオンにします。

ボタンの追加または編集

Web ページを開くボタンを追加して、Cisco FindIT をカスタマイズできます。また、[ツールバーボタンの追加] または [ツールバーボタンの編集] ウィンドウを使用して、ボタンの追加、名前や配置先の変更、メニュー オプションの設定を行うことができます。

ステップ 1 ボタンに関する次の情報を入力します。

- [タイトル] (必須)：20 文字まで入力できます。これは、ボタン名が非表示になっていない場合に表示されます。ボタン名の非表示の詳細については、「**ボタン名の表示または非表示**」(P.14) を参照してください。
- [Web アドレス] (必須)：このボタンをクリックしたときに起動する Web サイトのドメイン名または IP アドレスを入力します。
- [ツールチップテキスト] (オプション)：ボタンの上にマウス ポインタを置いたときに表示する簡単な説明を入力します。
- [アイコン]：ボタン用に選択されたアイコンが表示されます。
- [アイコンの選択] (オプション)：ドロップダウン リストから、ボタンに表示するアイコンを選択します。[参照] をクリックして、ご使用のコンピュータから画像ファイルを選択できます。16x16 ピクセルよりも大きな画像は使用できません。

ステップ 2 また、最大 3 つのドロップダウン メニュー オプションを入力できます。オプションを追加すると、ボタンに矢印アイコンが追加されます。そのアイコンをクリックすると、メニューが表示されます。[タイトル] と [Web アドレス] はオプションごとに入力します。

ステップ 3 [OK] をクリックして設定を保存するか、[キャンセル] をクリックして設定を保存せずに、[ツールバーボタンの追加] または [ツールバーボタンの編集] ウィンドウを閉じます。

[ツールバー設定] ウィンドウが再表示されます。最大 3 つのカスタム ボタンを追加できます。

ボタン名の表示または非表示

ツールバー ボタンには、デフォルトでテキストとアイコンが表示されます。必要に応じて、テキストを非表示にできます。

- **ボタン名を非表示にするには**：Cisco FindIT ツールバーの [設定] ボタンをクリックします。[ボタン名の表示] をクリックします。アイコンのみがボタンに表示されます。
- **ボタン名を表示するには**：Cisco FindIT ツールバーの [設定] ボタンをクリックします。[ボタン名の表示] をクリックします。ボタン名が表示されます。

シスコ スモール ビジネス アプリケーションの起動

Cisco FindIT では、PC にインストールされているサポート対象のシスコ アプリケーションを簡単に起動できます。サポート対象アプリケーションの一覧については、www.cisco.com/en/US/products/ps10660/prod_technical_reference_list.html を参照してください。

ヒント：コンピュータで Windows Vista または Windows 7 を実行している場合は、ブラウザを管理者として実行する必要があります。管理者モードでは、非管理者モードで使用できないブラウザ機能を使用できます。ブラウザを起動するには、デスクトップ アイコンを右クリックし、[管理者として実行] をクリックします。

アプリケーションを起動するには、[アプリケーション] ボタンをクリックします。起動するアプリケーションをクリックします。新しいウィンドウでアプリケーションが起動します。

このアプリケーションが PC 上で検出されない場合は、エラー メッセージが表示されます。メッセージを閉じるには、[OK] をクリックします。ソフトウェアを入手するには、www.cisco.com/go/software にアクセスして、検索ボックスにアプリケーションの名前を入力します。

FAQ

この項では、Cisco FindIT の機能と、Web ブラウザで発生する可能性がある問題について詳しく説明します。内容は次のカテゴリに分類されます。

- 「基本操作」(P.16)
- 「デバイスとデバイス検出サイドバー」(P.18)
- 「アプリケーション」(P.23)

基本操作

インストールされている Cisco FindIT のバージョンを確認するにはどうすればよいですか。

[サポート] ボタンをクリックし、[Cisco FindIT について] をクリックします。ポップアップ ウィンドウにバージョン番号が表示されます。ポップアップ ウィンドウを閉じるには、ウィンドウの右上隅にある [X] ボタンをクリックします。

Cisco FindIT をアップグレードするにはどうすればよいですか。

1. www.cisco.com/go/findit からインストール ファイルをダウンロードします (ソフトウェアは 32 ビットおよび 64 ビット バージョンの Windows に対応しています)。
2. 開いている Web ブラウザ ウィンドウを閉じます。
3. インストール ファイルをダブルクリックします。
4. ウィザード画面の手順に従ってインストールを続行します。
5. ブラウザを再起動すると、新しいバージョンの Cisco FindIT を使用できるようになります。

(注) Cisco FindIT のアップグレード後に、以前のバージョンにダウングレードすることは推奨しません。

Cisco FindIT をアンインストールするにはどうすればよいですか。

Cisco FindIT は、InstallShield Wizard またはコントロール パネルから削除できます。
「Cisco FindIT のインストールおよびアンインストール」 (P.5) を参照してください。

Internet Explorer で Cisco FindIT を移動するにはどうすればよいですか。

Internet Explorer では、Cisco FindIT を他のツールバーと同じように移動できます。この機能は Firefox にはありません。

1. Internet Explorer の [表示] メニューから [ツールバー] を選択します。[ツールバーを固定する] オプションの横にチェック マークが付いている場合は、クリックしてチェック マークを外します。
2. Cisco FindIT の [Cisco] ボタンの左端近くにマウス ポインタを置きます。マウス ポインタの形が十字字になります。
3. Cisco FindIT を新しい場所にドラッグしたら、マウス ボタンを離します。

保護モードを無効にすると、Cisco FindIT がデフォルト設定に戻るのはなぜですか。

最近のバージョンの Internet Explorer には保護モードというセキュリティ機能があり、IE プロセスに対する権限が厳しく制限されます。保護モードを無効にしてこれらのセキュリティ機能も無効にすると、保護モードが有効の状態では保存されたツールバーの設定を利用できなくなります。保存した設定を利用するには保護モードを有効にするか、または再度設定を行う必要があります。保護モードが無効の状態では保存された設定は、保護モードを無効にしてブラウザを実行し続けている限り使用できます。

保護モードを有効または無効にするには：

1. [ツール] メニューの [インターネット オプション] を選択します。
2. [セキュリティ] タブをクリックします。
3. [保護モードを有効にする] チェックボックスをオン (有効) またはオフ (無効) にします。
4. [OK] をクリックします。
5. IE を閉じてセッションを終了したら、IE を再起動します。

保護モードなしで Internet Explorer を一時的に実行するにはどうすればよいですか。

最近のバージョンの Internet Explorer には保護モードというセキュリティ機能があり、IE プロセスに対する権限が厳しく制限されます。現在のセッションで保護モードを一時的に無効にするには、IE を管理者として実行します。保護モードが有効の状態ではカスタマイズしたブラウザやツールバーの設定は利用できませんのでご注意ください。Web ブラウジングに IE を使用する場合は、通常のユーザ権限でブラウザを再起動すると保護モードを有効にできません。

1. Internet Explorer を閉じます。
2. デスクトップ上の Internet Explorer アイコンを右クリックします。
3. [管理者として実行] を選択します。IE を管理者として実行すれば、カスタマイズした Cisco FindIT の設定をいつでも使用できます。

ヘルプ システムを開くときに、Internet Explorer に黄色のメッセージ ボックスが表示されるのはなぜですか。

Web ページでスクリプトや ActiveX コントロールが実行されると、このメッセージが表示されます。ヘルプ システムでは、一部の機能でスクリプトを使用しています。ヘルプ システムのすべての機能を有効にするには、黄色のメッセージ ボックスをクリックし、[ブロックされているコンテンツを許可] をクリックします。

デバイスとデバイス検出サイドバー

デバイス マネージャを新しいウィンドウで開くことができません。どうすればよいですか。

Internet Explorer のポップアップ ブロックによって、デバイス マネージャの起動がブロックされている可能性があります。Internet Explorer ではポップアップを許可していても、インストールされている他のツールバー アプリケーションによってポップアップがブロックされることがあります。Internet Explorer のポップアップ設定を調整するか、他のツールバーのポップアップ設定を調整するか、ショートカット メニューを使用してデバイス マネージャを同じウィンドウ内で起動できます。

- **Internet Explorer のポップアップ設定** : Internet Explorer のポップアップ設定によってウィンドウのオープンがブロックされているかどうかを調べるには、[ツール] メニューの [ポップアップ ブロック] をクリックします。
 - [ポップアップ ブロックを有効にする] メニュー オプションが表示される場合は、Internet Explorer のポップアップ ブロック設定は無効で、ポップアップはブロックされません。
 - [ポップアップ ブロックを無効にする] メニュー オプションが表示される場合は、Internet Explorer のポップアップ ブロックが有効になっています。このメニュー オプションをクリックすると、ポップアップ ブロックを無効にできます。また、ポップアップを許可する Web サイトを指定することもできます。[ツール] > [ポップアップ ブロック] > [ポップアップ ブロックの設定] を選択します。Cisco FindIT でアクセスするデバイスの URL を入力し、[追加] をクリックします。この手順を繰り返して、必要なデバイスをすべて追加したら、[閉じる] をクリックします。
- **他のツールバーのポップアップ設定** : Google ツールバー、Yahoo ツールバー、他のソフトウェアまたはハードウェア プロバイダーのツールバーなど、インストール

されている各製品のツールバーのポップアップ設定を確認します。ツールバー オプションを調整して、Web ポップアップを許可します。

- **デバイス マネージャを同じウィンドウ内で起動する**：デバイス マネージャを現在のウィンドウ内で起動すれば、ポップアップの問題を回避できます。デバイス検出サイドバーから、デバイスの名前をダブルクリックするか、右クリックして [開く] を選択します。
- **デバイス マネージャを新しいウィンドウで起動する**：デバイスを右クリックし、[新しいウィンドウで開く] をクリックします。

(注)：Windows 7 と IE 9 では、デフォルトでは新しいウィンドウではなくて新しいタブを開きます。タブ ブラウザの設定を調整する場合は、[ツール] > [インターネット オプション] を選択します。[タブ ブラウズの設定] を選択します。[常に新しいウィンドウでポップアップを開く] を選択します。

デバイス マネージャを起動しようとすると、「Internet Explorer ではこのページは表示できません」というメッセージが表示されます。どうすればよいですか。

次の 2 つの解決策が考えられます。

- デバイスの電源が入っていること、デバイスがネットワークに接続されていることを確認します。
- 操作のブラウザ モード (32 ビットまたは 64 ビット) と Bonjour デーモンの操作モードが一致していることを確認します。

Internet Explorer で、デバイス検出サイドバーからデバイス マネージャにログインできません。

Internet Explorer では、セキュリティ、プライバシー、またはコンテンツ オプションが過度に高く設定されていると、Cisco FindIT デバイス検出サイドバーからデバイス マネージャにログインできないことがあります。この問題が発生した場合は、IE メニュー バーの [ツール] > [インターネット オプション] を選択します。その後、次の変更を行います。

- [セキュリティ] タブ：[中高] (デフォルト設定) を選択することを推奨します。
- [プライバシー] タブ：[中] (デフォルト設定) を選択することを推奨します。
- [コンテンツ] タブ：コンテンツ アドバイザーを無効にすることを推奨します (有効なコンテンツ アドバイザーを無効にする場合は、パスワードを入力するように指示されます。コンテンツ アドバイザーのパスワードを入力します)。

デバイス マネージャを起動してログインしようとする、「Cookie が無効です」というメッセージが表示されます。

Internet Explorer 9 を使用していてプライバシー設定を [高] にしている場合、ログインはブロックされます。回避策として、[ツール] > [インターネット オプション] を選択します。[プライバシー] タブをクリックして [詳細設定] ボタンをクリックします。[自動 Cookie 処理を上書きする] チェックボックスをオンにします。

デバイスを切断しましたが、デバイス検出サイドバーに表示されたままです。サイドバーを更新するにはどうすればよいですか。

デバイスのタイミングによっては、Cisco FindIT でデバイスの状態が正しく更新されないことがあります。デバイスの接続または切断後、2 ～ 3 分経過してもサイドバーが自動的に更新されない場合は、[FindIT] ボタン上の矢印アイコンをクリックし、メニューから [更新] を選択します。

別のサブネットに移動したデバイスが以前の IP アドレスのままサイドバーに表示され、デバイス マネージャを起動できません。

デバイスの IP アドレスが変更されても、以前の IP アドレスのまま、デバイス検出サイドバーに表示されることがあります。デバイスをリブートします。次に、[FindIT] ボタン上の矢印をクリックし、[更新] を選択します。

検出サイドバーに表示されているデバイスのデバイス マネージャに接続できないのはなぜですか。

いくつかの理由があります。

- デバイスに別のサブネットのスタティック IP アドレスが設定されており、ルータがその IP アドレスへのパスを検出できない。IP アドレス設定に問題があるかどうかを確認するには、検出サイドバーのデバイス上にマウス ポインタを置き、ポップアップ表示される IP アドレスを確認します。そのアドレスを PC のアドレスと比較します。回避策としては、デバイスと同じサブネット上の IP アドレスを PC に設定するか、サブネット上のスタティック IP アドレスをデバイスに設定するか、またはルータから動的に IP アドレスを受信するようにデバイスを設定します。
- デバイスで Bonjour サービスが無効になっている。設定ユーティリティの起動と Bonjour サービスの有効化の手順については、デバイスのマニュアルを参照してください。
- マルチキャスト トラフィックがブロックされている。ルータのファイアウォール設定でマルチキャスト トラフィックが許可されていることを確認してください。

この問題を解決する方法の 1 つとして、ルータから動的に IP アドレスを受信するように未検出のデバイスを設定します。

1. 設定する必要があるデバイスのデフォルトのスタティック IP アドレスについては、デバイスのマニュアルを参照してください。
2. ご使用の PC をデバイスの LAN ポートに接続します。
3. IP にスタティック IP アドレスを設定して、デバイス コンフィギュレーション ユーティリティに接続できるようにします。
 - a. Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[接続] > [すべての接続の表示] をクリックします。[ネットワーク接続] ウィンドウが表示されます。
 - b. [ローカル エリア接続] アイコンを右クリックし、ショートカット メニューの [プロパティ] をクリックします。
 - c. [この接続は次の項目を使用します] で、下へスクロールして [インターネット プロトコル (TCP/IP)] をクリックします。
 - d. [プロパティ] をクリックします。[インターネット プロトコル (TCP/IP) のプロパティ] ウィンドウが表示されます。
 - e. [次の IP アドレスを使う] をクリックして、次の情報を入力します。

[IP アドレス]: この IP アドレスは、設定する必要があるデバイスと同じ範囲内になければなりません。たとえば、デバイスのデフォルト IP アドレスが 192.168.1.254 である場合、PC の IP アドレスは 192.168.1.x の範囲内にある必要があります (192.168.1.100 など)。

[サブネット マスク]: 255.255.255.0 と入力します。

[デフォルト ゲートウェイ]: 192.168.1.1 と入力します。

ここでは、DNS サーバのアドレスを入力する必要はありません。

- f. [OK] をクリックして、[インターネット プロトコル] ウィンドウの設定を保存します。[OK] を再度クリックして、[ローカル エリア接続のプロパティ] ウィンドウを閉じます。
4. Web ブラウザを起動し、デバイスのデフォルトのスタティック IP アドレスを入力してデバイス コンフィギュレーション ユーティリティに接続します。ログオンして IP アドレス モードをスタティックからダイナミック (DHCP) に変更する方法については、デバイスのマニュアルを参照してください。新しいコンフィギュレーションを保存してデバイスをリブートしたら、デバイスはルータからアドレスを動的に受信する必要があります。

5. IP アドレスを自動的に取得するように PC を再設定します。
 - a. Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[接続] > [すべての接続の表示] をクリックします。[ネットワーク接続] ウィンドウが表示されます。
 - b. [ローカル エリア接続] アイコンを右クリックし、ショートカット メニューの [プロパティ] をクリックします。
 - c. [この接続は次の項目を使用します] で、下へスクロールして [インターネット プロトコル (TCP/IP)] をクリックします。
 - d. [プロパティ] をクリックします。[インターネット プロトコル (TCP/IP) のプロパティ] ウィンドウが表示されます。
 - e. [IP アドレスを自動的に取得する] を選択します。
 - f. [OK] をクリックして、[インターネット プロトコル] ウィンドウの設定を保存します。[OK] を再度クリックして、[ローカル エリア接続のプロパティ] ウィンドウを閉じます。

一部のネットワーク デバイスが Cisco FindIT に検出されません。なぜですか。

次のような理由が考えられます。

- デバイスまたはお使いのファームウェアが Cisco FindIT でサポートされていない可能性があります。サポート対象デバイスの一覧については、www.cisco.com/en/US/products/ps10660/prod_technical_reference_list.html を参照してください。各デバイスには最新のファームウェアをインストールすることを推奨します。
- Cisco FindIT のデバイス検出メカニズムは、ルータ接続された VLAN または LAN 経由では機能しません。他の VLAN にあるデバイスを検出するには、対象となる VLAN に PC を接続する必要があります。

ポップアップ情報が、デバイス検出サイドバーのデバイスごとに異なって表示されるのはなぜですか。

Cisco FindIT は、デバイスの検出中にこの情報をデバイスから直接取得します。デバイスの違いや、ファームウェアのバージョンの違いにより、アドバタイズされる情報の量が異なることがあります。一般に、デバイスやファームウェアが古くなるほど、アドバタイズされる情報は少なくなります。デバイスのファームウェアを最新リリースに更新することを推奨します。

アプリケーション

Cisco FindIT で、インストールされている一部のアプリケーションしか検出されません。なぜですか。

Cisco FindIT は、PC 上のサポート対象アプリケーションを自動的に検出します。Cisco FindIT は、サポートされていないアプリケーションや、ネットワーク上の他のデバイスにインストールされているアプリケーションを検出できません。

Cisco Video Monitoring System がフル スクリーン モードで起動しました。通常のビューに戻すにはどうすればよいですか。

Cisco Video Monitoring System ツールバーから、[Setup] > [Settings] を選択し、[Full Screen] チェックボックスをオフにします。

デバイス検出サイドバーに表示されるカメラが Cisco Video Monitoring System に表示されません。これらのカメラを表示するにはどうすればよいですか。

1. デバイス検出サイドバーからカメラのデバイス マネージャを起動し、ログインします。
2. カメラの UPnP 検出オプションを有効にします。この設定の詳細については、ご使用のカメラのマニュアルを参照してください。

Cisco FindIT の [アプリケーション] ボタンから Cisco Video Monitoring System を起動しようとする、コンソールはすでに実行中で、他のインスタンスを作成できないことを示すエラー メッセージが表示されます。どうすればよいですか。

このメッセージは、Cisco Video Monitoring System が他のウィンドウでも開かれていることを示しています。画面下部の Windows タスク バーに Cisco Video Monitoring System のアイコンがあります。そのボタンをクリックし、再度ログインします。

Internet Explorer を Windows Vista または Windows 7 で実行していると、[アプリケーション] ボタンからアプリケーションを起動できません。どうすればよいですか。

アプリケーションを起動できないようにセキュリティが設定されている可能性があります。

1. ブラウザを閉じます。
2. デスクトップ上のブラウザ アイコンを右クリックします。
3. [管理者として実行] を選択します。

関連情報

シスコでは、お客様が Cisco FindIT の利点を最大限に活用するために利用できる幅広いリソースを提供しています。

サポート	
日本のシスコ サポート コミュニティ	https://supportforums.cisco.com/community/netpro/small-business/international/japan2
スモール ビジネス リソース	http://www.cisco.com/web/JP/solution/small_business/resource_center/index.html#~product
スモール ビジネス保証とサポート	http://www.cisco.com/web/JP/solution/small_business/support/index.html
ソフトウェア ダウンロード	http://www.cisco.com/cisco/software/navigator.html
スモール ビジネス FindIT ユーティリティのダウンロード	http://www.cisco.com/web/JP/solution/small_business/tools/download.html
製品マニュアル	
スモール ビジネス リソース (マニュアル)	http://www.cisco.com/web/JP/solution/small_business/resource_center/index.html#~manual
シスコ スモール ビジネス	
シスコ スモール ビジネス 日本語ホームページ	http://www.cisco.com/web/JP/solution/small_business/index.html